

	<p>『笑う化石の謎』 ピッパ・ゲット・ハート</p> <p>1860年代、イギリス。ケンブリッジ郊外のグランチェスター村で暮らすビルは、13歳。この村の地下深くに、新たな肥料「コプロライト」が眠っていることがわかり、村は活気づくが、それは同時に思いもかけぬできごとを引き起こし……。</p> <p>化石発掘にすべてをかける、少年たちのスリルあふれる冒険物語！</p>
	<p>『かえたい二人』 令丈 ヒロ子</p> <p>個性的な家庭に生まれ「変人ハウスのヘンジンコ」と呼ばれ、いじめられていた穂木は転校を機に目立たぬようキャラを変えることを決意。転校先の学校で、クラスのクイーン萌奈に気に入られ、無事に新しい生活をスタートさせる。しかし、過去を知る元同級生の陽菜と再会してしまう。が、陽菜もまた自分を変えるために悪魔のようなメイクをし、過去とはまったく違うキャラになっていて…。</p> <p>★本当の自分を隠し、キャラ変もして、快適な学校生活を送ろうとするものの……本当の自分とは？本当の友だちとは？本当に大切なものとは？女子あるあるが満載の、共感できまくるお話です！</p>
	<p>『カーネーション』 いとう みく</p> <p>——どんなに思ったって、願ったって、祈（いの）ったって、母はあたしを好きにはならない——</p> <p>いつか母は、あたしを愛してくれると信じている。そんなことは無理だとわかっている、あたしはあたしの深いところで、いまでも願っている。母に愛されない娘・娘を愛せない母親を描いた挑戦作。</p>
	<p>『九時の月』 デボラ・エリス</p> <p>イラン・イラク戦争の終末期。イランの首都のテヘランの名門女子校に通う裕福な家の一人娘ファリンは、学校内では孤立し、家では秘密だらけの生活をしてきた。母親が身分の低い友人を作ることが禁止し、内密に反革命政府活動をしてきたため、常に目立たないよう言い渡されていたのである。</p> <p>彼女は、ある日転校してきたサディーラと出会い、魅了される。彼女はよき友人となったが、共に過ごす時間が増えるにつれ、お互いの感情は友情を超えるものとなっていく。</p>

	<p>『僕は上手にしゃべれない』 椎野 直弥</p> <p>当然あるとは分かっていた。入学式の日自己紹介があるっていうのは分かっていた。言える！言える！言える……言えない。</p> <p>教室から逃げ出したその日の帰りに受け取った、放送部の勧誘のチラシに心を奪われた悠太。吃音を直すべく、クラスメートの女子と入部するのだが……。優しい人たちとの出会いと、悠太の葛藤、そして前進の物語。★優しく包んでくれる人たちの思いに答える余裕のなかった悠太が、ぶつかりながらも少しずつ前に進んでいく姿に勇気づけられる。</p>
	<p>『ぼくはO・C・ダニエル』 ウェスリー・キング</p> <p>ぼく、ダニエル13歳。勉強は得意だけど書けない数字がある。寝る前に「儀式」を2、3時間する。しないと死んじゃうから…。</p> <p>ダニエルと同じOCD（強迫性障害）に苦しんできた著者からの、エールが込められた物語。</p>
	<p>『炎に恋した少女』 ジェニー・ヴァレンタイン</p> <p>美しいけれど心が冷たい母ハナ、義理の父で落ち目の役者ローウェルとカリフォルニアで暮らすアイリス。そんな彼女の唯一の楽しみは火を燃やすことと、親友のサーストンと語り合うこと。しかし、ある日、大富豪で本当の父が住むイギリスへ帰ることになり……。</p> <p>痛快な復讐劇を描く思春期世代の家族ドラマ。</p>
	<p>『ファニー 13歳の指揮官』 ファニー・ベン＝アミ</p> <p>ナチス・ドイツによるホロコーストを描いた作品。</p> <p>3人姉妹の長女ファニーは、9歳の時、ユダヤ人というだけの理由で父親が逮捕されてしまう。その後フランス国内のいろいろな児童収容施設を転々とするが、13歳になった年にフランス国内も危ないとわかって子どもたちだけスイスに逃げることになる。</p> <p>ひよんなことから幼い子ども達を引き連れてスイス国境を目指すリーダーとなった彼女は、リーダーシップを発揮し、危機を回避するため機転を利かせ、一行揃ってスイス国内へと非難していく。自分と仲間の命を救うために奮闘した少女の実話。</p>